

道の駅

まもなく **完成!**

いよいよ日南町に「道の駅」完成します。オープンは4月22日（金）です。

名前は、「道の駅にちなん 日野川の郷（さと）」と命名されました。そして、鳥取県内で15番目、中国地方で100番目の道の駅となります。

さらに国土交通省が重点的に支援する「重点道の駅」にも選ばれました。（全国で35ヶ所）

16,901平方メートルの敷地には、直売所をはじめ、レストランやトマト加工所、また、日南町にゆかりのある老舗文房具専門店「銀座・伊東屋」の商品も販売します。

町民がアイデアを出し、作り上げた商品がたくさん並びますので、ぜひお立ち寄りください。日南町の道の駅を楽しみましょう！



道の駅
にちなん
日野川
の郷さと

2016年4月22日
OPEN!

道の駅
ローソン
鳥取8号線
日南町役場

ふるさとだより おおみや を購読してみませんか？

2ヶ月に1回のペースでお届けしています、「ふるさとだより おおみや」ですが、今回で54号となりました。来年度からも引き続き、発行していきます。たくさんの方に、大宮の出来事や、日南町の話題をお届けしたいと思いますので、周りの方に宣伝して、購読者をご紹介ください。お問い合わせは大宮地域振興センターまで連絡ください。

《お問合せ》

大宮地域振興センター

〒689-5531

鳥取県日野郡日南町印賀 1516

TEL・FAX (0859)87-0911

Mail: skn0400@town.nichinan.tottori.jp

satoyamaoomiya@sea.chukai.ne.jp

blog: <http://blog.zige.jp/satoyamaoomiya/>

“じげブロ”よりお入りください



【編集デスク】

今冬は、雪がさほど多くないので、雪かきでは楽をしています。

ただ、気温の上下が大きいので、体調管理が大変です。

健康で過ごしましょう。

おおみやまち協 総務部長 田辺

編集・発行: 大宮まちづくり協議会 総務部

おおみや

No.54

ふるさとだより

日南町消防 田村式

毎年恒例の日南町消防出初式が開催され、大宮分団も参加しました。青空に恵まれ一斉放水では虹がかかりました。火災のない年になりたいです。

★産業振興部 「杉玉づくり講習会」

産業振興部では平成27年12月5日(土)、6日(日)に杉玉づくり講習会を行いました。日野上まちづくり協議会の匠工房鬼林塾塾長 木下哲朗さんを講師として招き、大宮振興センターで開催しました。5日は3名、6日は町外の方も含めて6名の参加者があり、どれも立派な杉玉が完成しました。年越しに向けての良い体験となりました。



1日目の参加者



2日目の参加者



「杉玉」とは

杉玉(すぎたま)は、スギの穂先を集めてボール状にしたものです。日本酒の造り酒屋などの軒先に吊るされると、新酒ができたことを知らせる役目となります。新年に向けてとても縁起が良いと言われています。

★学習部

「絵手紙講座」

学習部では平成28年1月31日(日)に「絵手紙講座」を行いました。初めての方からベテランの方など、9名の方が参加しました。

最初は、筆先で線を引く練習から始めて、慣れてきたら、丸を描いたり四角を描いたり、いろいろな形に挑戦しました。

今の季節に合う言葉や、準備してきた果物を描いたりして、思い思いの個性あふれる絵が描けました。出来栄はすばらしく、額に入れると、よりよく見えました。

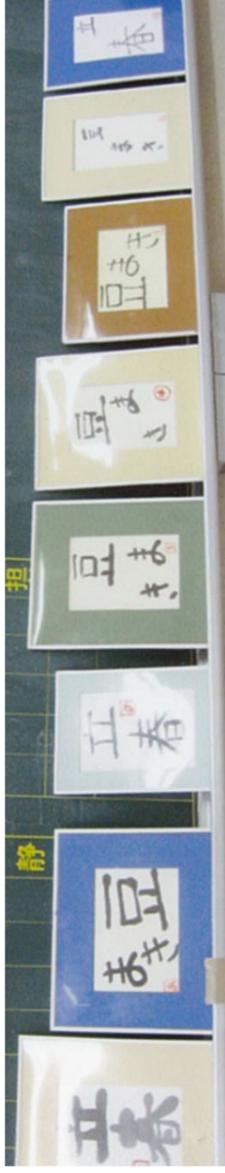
またの機会を楽しみにしているという声が上がりました。また講座を開催し、絵手紙をもっと広げていきたいと思っております。



楽しそうな参加者



温かみのある作品がずらり。みなさん上手です。



赤とんぼが印賀平野に、秋の知らせを送ってきた

しんざん けっせい しき 一条山 普音寺 十二世 普山結成式

平成27年10月17日、18日に、印賀の普音寺では、山脇良田さんが大和尚になる儀式が行われました。「晋山結制」とは、一語で述べるなら「住職の世交代替」、先代の住職から後輩がその名跡をお引き受けするというものです。

その儀式たるや、なかなか荘重な意味がありました。一つ一つの作法にも深遠な意味がありました。

両日とも、100名近くのご寺院の方をはじめ、このめでたい瞬間を一目見ようと、大宮住民をはじめ、檀家のみならず数多く集まりました。これからも、大宮のよりどころとして、ご活躍を期待しています。



2m近くもある旗持ちを先頭に行列を組み、普音寺に向かいます。



たくさんお和尚さんと共に、普音寺に入る姿は、神々しく見えました。



「首座法戦式(しゅそほうせんしき)」という儀式では、他の和尚さんから問答を受け、大勢の方が見守る中、力量を示し、禅問答を行いました。無事、和尚になった良円和尚は、とても頼もしく見えます。

◆ 大宮まち協の関係者が視察に行ってきました ◆

12月5日、6日の二日間、日南町職員や各まちづくり協議会の関係者とともに滋賀県高島市に視察研修に行きました。福祉関係の「支え愛ネットワーク」についての研修でした。

視察先の滋賀県高島市は、住民による福祉ネットワークの取組が進んでおり、住民の意識が高くとても一生懸命活動しています。見守り隊による見守り会議が行われており、地域で見守るシステムができていました。

また、コミュニケーションカフェがあり、地域の方の居場所づくりや人々が互いに支えあう仕組みを作っていく拠点として運用されていました。

今後、ますます高齢化が進む大宮地区ですが、この研修を参考にし、大宮の将来について真剣に考え、具体的に活動していきたいと思えます。